

LRT整備事業経過状況報告

企画課企画財政係【☎ 028(677)6012】

宇都宮市と共同で進めているLRT（次世代型路面電車システム）の整備事業経過状況をお知らせします。

工業団地内の渋滞緩和対策、そして少子化高齢化に対応した新たなまちづくりのために、ご理解とご協力をお願いします。

▶ アンケート結果

今年4月から清原工業団地・ベルモール・芳賀工業団地・芳賀高根沢工業団地に勤務する3万3千人余りの従業者を対象にLRT利用についてのアンケート調査を行いました。その結果、約37パーセントの回答率で、約23パーセントにあたる約2,900人がLRTを利用するとの回答を得ました。

▶ 導入ルート（芳賀町分）

芳賀町内の導入ルートは、最大の利用者が見込め事業採算性が最も良くなると推測される、株式会社本田技術研究所北門までの約3キロメートルで計画を検討しています。また、停留場は、芳賀台・管理センター前・かしの森公園・本田技術研究所北門の4つを計画しています。



▶ 導入効果

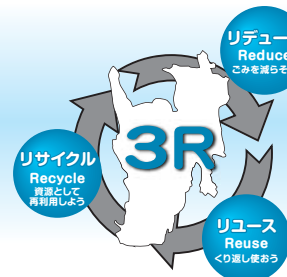
工業団地へのアクセス性向上により、工業団地の利便性・魅力が高まることで、将来的な税収の確保が期待できます。

【参考】町の税収は、工業団地からの収入が約6～7割（平成25年度は約45億のうち25.5億円）に上ります。

▶ 町の事業費負担

事業費の2分の1に国からの補助金を充て、地方負担となる残りの2分の1について、県に対しても助成を要望し、町負担分を起債（借入金）で充当する予定です。

【LRT整備事業費】軌道整備・架線設置・通信信号設備設置など町が単独で整備する分と、車両・車両基地・変電所など宇都宮市と共有し整備する分があります。共有整備分は宇都宮市と協議し負担割合を決定します。

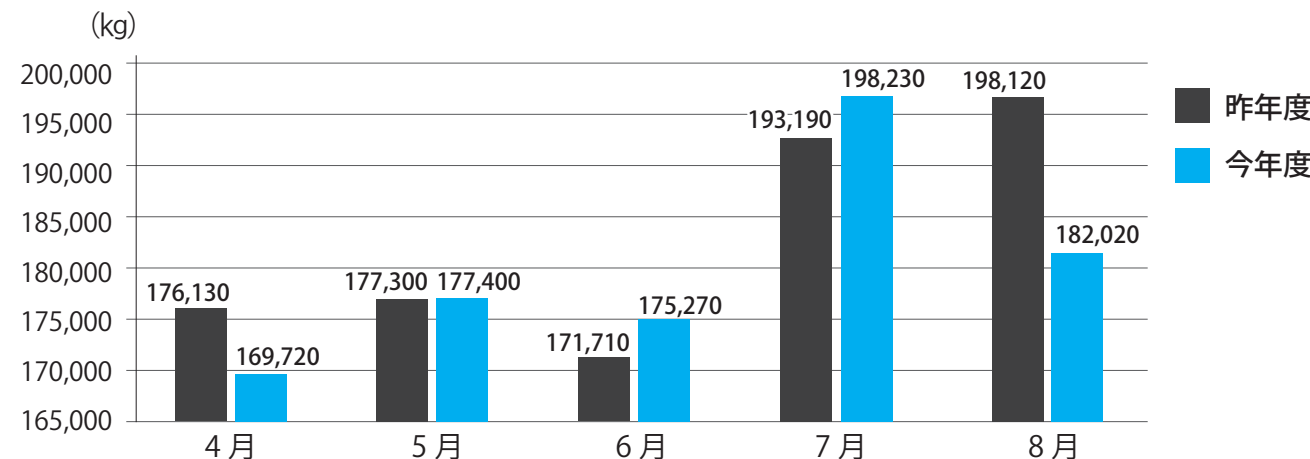


循環型社会「環の町芳賀」 ごみをリサイクルし減らしましょう

環境対策課環境対策係【☎ 028(677)6041】

ごみ処理費用には、皆さんから納付いただいた大切な税金が使われています。来年度の負担金は今年度のごみの搬出量で決まります。限りある資源を守るためにも、ごみをきちんとリサイクルして減らしましょう。

町のもえるごみ搬出量の状況（昨年度との比較）



ごみを出すときの注意点

- ごみを出すときは、必ず収集日の朝8:30までに、時間に余裕を持って出しましょう。
- もえるごみは、指定袋に必ず氏名を記入してください。無記名のものは収集できません。
- 他人のコンテナには、ごみを絶対に入れないでください。自分のコンテナには氏名を書きましょう。
- びん類の共用コンテナは持ち帰らないでください。

資源物の出し方

紙 類	種類ごとにひもで十字に結束して出してください。
缶 類	指定の黒色の専用コンテナを使用してください。 ※食用油の缶、オイル缶、一斗缶、スプレー缶、飲食物以外の缶、缶詰のふた、金属製キャップは、もえないごみに出してください。
ペットボトル	指定の青色の専用コンテナを使用してください。 ※キャップとラベルは取ってください。 ※ペットボトルのラベルを確認し「プラ」マークのものはもえるごみに出してください。
びん 類	ごみステーション備え付けの共用コンテナに、表示に従って分けて入れてください。 ※飲食物以外のびん（食用油、化粧品、カップ酒）、ガラス食器、板ガラスなどは、もえないごみに出してください。
もえないごみ	指定の青色の専用コンテナを使用してください。